

伝 統 一受け継いでいるのは誇り高き心一

本校には、代々6年生に受け継がれている2つの伝統があります。「こん棒体操」と「ミュージカル」です。

一つ目。「こん棒体操」の歴史は古く、終戦後にさかのぼります。心身ともにたくましい子供を目指して健康教育が進められていた本校では、昭和26年に太刀掛教諭がデンマークの体操や日本舞踊の動き等を参考に「こん棒体操」をつくりました。その後、昭和27年の運動会で披露して以来、運動会で6年生が躍るといのが伝統になっています。卒業生なら♪音楽が流れると自然と身体が動き出すというくらい、代々受け継がれている伝統の体操です。



昨年度の運動会での6年生「こん棒体操」 指先までしっかり思いを込めています。

今の6年生も、昨年度末に当時の6年生から「こん棒体操」を引き継いでおり、今年度の運動会で69回目の発表となるはずでした。しかし、それは今年度運動会中止という決定を受け、かなわぬ夢となりました。

しかし、学校再開後の6月3日、運動場では「こん棒体操」を練習する6年生の姿がありました。昨年度末に先輩から教えてもらった動きを一つ一つ確認するように練習に励んでいました。発表の場がなくなったことを投げやりに捉えるのではなく、先輩から教わったことを「今度は自分達が後輩に伝えていく」という前向きな姿に三坂地小学校の子供達を、そして伝統を誇らしく思いました。



後輩に伝えるために練習に励む6年生。 いつか披露の場をつくれたらと考えています。

二つ目。「ミュージカル」は、平成22年度からスタートしました。ミュージカルを創り表現していくという体験を通して、6年生に達成感・満足感・本物を創る喜び等を味わわせ自尊感情を高めたい、そして、6年生があこがれの存在となるようにしたい、と当時の教職員らが一体となって創り上げてきました。地域の願い調べから児童の関心や思いを取り入れて創られたオリジナルのミュージカル「WISH -故郷の幸せを願う人々の物語-」は、第1幕「豊穰」第2幕「健康」第3幕「コスモスの道」の3幕からなります。



昨年度のミュージカル「WISH」でコスモス街道のことを伝える6年生

今年度は、第1幕「豊穰」。黒瀬川の氾濫の歴史と人々のくらし、豊かな恵みをテーマに創っていきます。臨時休業中は、各自発声練習に取り組んでいましたが、6月12日には、講師の先生も迎え、身体ほぐしもスタートさせました。

感染症の不安の中、まだ先は見えない今日ですが、ぜひとも皆さんに披露できる日が来ることを祈っています。



特別非常勤講師の志賀先生のレッスンを受けて身体をほぐす6年生